

【募集】第85回体験セミナー

日本文化の多様性をさぐる

—— 佐々木高明が歩いた九州の山村を訪ねる

同行講師：池谷 和信(民博教授)

日 時：2023年11月23日(木・祝)～11月25日(土)

申込締切：2023年10月20日(金)

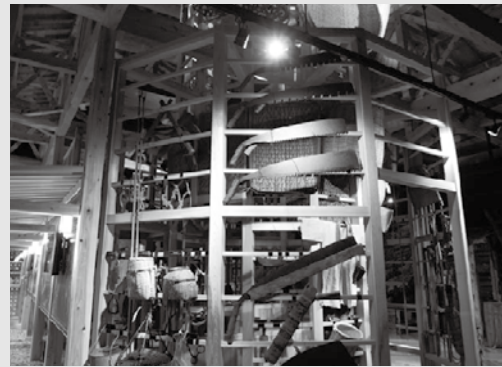
友の会会員は9月1日(金)、それ以外の方は9月15日(金)より受付開始。

参加費：99,700円(行程中の移動費、食費、宿泊費【相部屋】、見学費を含む)

募集人数：15名(最少催行人数10名)(着先順)

※維持会員・正会員・家族会員以外の方は、正会員もしくは体験会員にご登録ください。

※正会員の同伴者の方も会員受付期間内にお申し込みいただけます。



ヒストリアテラス五木谷の総合展示室内に据えられた「民具の塔」。提供・ヒストリアテラス五木谷

旅程

集合：鹿児島空港(10時15分頃)

熊本県五木村へ。五木村の自然や歴史、暮らしを紹介するヒストリアテラス五木谷を見学。同施設では、**みんなくとの共催展示**(テーマは「九州山地の山の文化」を予定)を開催しています。その後、**佐々木高明が調査した集落**に足を運びます。夕食は山の幸をふんだんに取り入れた**山里料理**をお楽しみください。(八代市泊)

11月23日(木・祝)

地域の歴史や暮らしを紹介する**五家荘平家の里**へ。郷土芸能と結びついた地鶏・久連子鶏も飼育されています。**樅木の吊り橋**に立ち寄り、宮崎県椎葉村へ移動。急傾斜の立地に椎葉特有の家が建ち並ぶ**十根川集落**を散策後、椎葉村の生業や郷土芸能などを紹介する**椎葉民俗芸能博物館**を見学します。夕食は**山里料理**をいただきます。(椎葉村泊)

11月24日(金)

終日椎葉村で過ごします。狩猟や養蜂、かつて中心の生業であった焼畑など、**地域独自の生業の知識**をもつ方々の話をうかがい交流を深めます。椎葉独特の寝殿造が特徴の**鶴富屋敷**を見学して帰路につきます。

11月25日(土)

解散：熊本空港(16時半頃)

※諸事情により行程を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ご参加にあたってのご案内

- ・道幅の狭い山間部への訪問となるため、全行程**小型バス**での移動となります。
- ・地元の方々との交流、山の暮らしを体感していただくことを重視し、部屋数の限られた民宿を利用します。全日ともに**男女別・3～5名程の相部屋**になり、職員が同室となる場合もあります。

★参加者のみなさまには参考図書『図説 焼畑の民——五木村と世界をつなぐ』を郵送します。

受付フォーム

<https://www.senri-f.or.jp/85taiken/>

みんなく友の会ホームページ内にあります。



焼畑研究の第一人者として知られる、みんなくくの第二代会長・佐々木高明。彼の焼畑研究の原点となった調査地が、九州山地に位置する熊本県五木村です。彼は「ここの調査を出発点に、日本列島の文化の多重性や多様性をとらえました。」

この秋、五木村の文化交流施設「ヒストリアテラス五木谷」で、みんなくとの共催展示が計画されています。二〇二〇年に同施設で実施した「佐々木高明の見た焼畑——五木村から世界へ」は、翌々年「焼畑——佐々木高明の見た五木村、そして世界へ」と改めて内容を更新し、みんなくへの企画展として開催されました。五木村での展示は、この企画に次ぐ二度目となります。この機会に、佐々木が調査に赴いた五木村、五家荘や宮崎県椎葉村を訪ね、日本文化の多様性の一端を山の暮らしからさぐります。

訪問先は、いずれもかつて焼畑を中心的な生業としてきた山村です。高度経済成長期以降、日本の焼畑は急速に衰退しましたが、自然と調和した生業の知識や、山や森への畏敬の気持ちは今も人びとの暮らしのなかで維持されています。

国家を軸に据える従来の歴史観では、農耕といえど水田稲作に重きが置かれ、焼畑は原始的な農法として低く位置付けられてきた印象がありますが、二〇〇〇年以上の歳月にわたり人類の食糧生産を支えてきたその営みと知識には、持続可能な社会のあり方を考えるヒントが隠されているのではないのでしょうか。

講師は展示の監修を務める池谷和信先生です。地元の方々との交流を重視した三日間を計画しています。ぜひご参加ください。

旅のご参考に!

佐々木高明の焼畑の記録を集めたデータベース「焼畑の世界——佐々木高明のまなざし」が、みんなくホームページ内で公開されています。刊行物とあわせてご活用ください!



- ・『図説 焼畑の民——五木村と世界をつなぐ』
- ・『季刊民族学』177号
- 特集「焼畑と文明——五木村から世界へ」(以上、千里文化財団)

お問い合わせ・お申し込みについて

お申し込みは、左記受付フォームもしくはお電話をご利用ください。申込締切日を目安に、参加手続き書類・パンフレットをお送りします。正会員の方は同伴者1名まで同条件でお申し込みいただけます。友の会会員以外の方は、正会員もしくは体験会員にご登録ください。詳しくは国立民族学博物館友の会までお問い合わせください。

研修企画

公益財団法人千里文化財団 「国立民族学博物館友の会」 係
TEL：06-6877-8893 ※受付時間：平日9:00～17:00

旅行企画
実施

株式会社阪急交通社 大阪団体支店営業2課
観光庁長官登録登録旅行業 第1847号
TEL：06-4795-5928 ※営業時間：平日10:00～17:30